

9

千代田区報

No.28

昭和30年9月30日

千代田区役所

発行

東京29局151~9

毎月1回



..... "花の千代田"へ秋咲きの苗を移植

区立富士見小学校の斎藤貞一先生が提唱した「区内のすみずみまで花で飾ろう」という「花いっぱい運動」の構想は区長の全面的支援を得て先ず国電飯田橋駅牛込見付の植込みに十二日子供たちの手で色とりどりの秋の草花が植えられた。属すぎ同校六年生植物班の男女生徒3、40名が手に手にスコップやじょうろを持って区有の芝生を廻り起し、斎藤先生の指図で、赤、黄、紫と花をつけた苗を移植した。アベリア、サルビア、トレニヤなど花の名前を書いた表札も立てられた。区長も一緒になって土まみれ、P・T・Aのお母さんたちも手伝いにかけてくれた。黒ずんだかん木と雑草の殺風景な芝生はみるまに目も鮮やかな花壇に変つていった。今後も各所に散在するロータリー、グリーン・ベルト、小公園などに順に花を咲かせてゆく計画で、朝夕の給水や手入は花壇のそばに住むP・T・Aのお母さんが手伝い申し出ているので最も心配の種だったのが解決した。

